

硫黄鳥島

○概況（平成 17 年 9 月）

上空からの観測では、従来から見られている噴気が認められた程度で、火山活動に異常は認められませんでした。

2 日に海上保安庁第十一管区海上保安本部が行った上空からの観測によると、硫黄鳥島の硫黄岳火口（島の北側、図 2）とグスク火山火口（島の中央部、図 3）から弱い少量の白色噴気が確認されました。硫黄岳火口では噴気が火口縁上の高さ約 200m まで上昇し、グスク火山火口では従前同様のわずかな噴気があり、風下側でわずかな硫黄臭を感じました。また、島の周辺に変色水は認められず、火山活動には特に変化は認められませんでした。

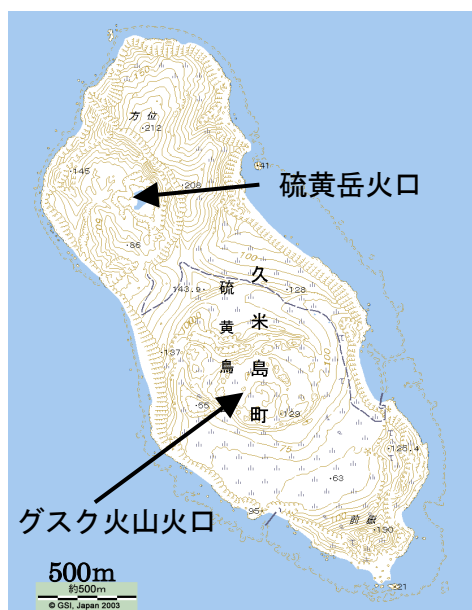


図 1 硫黄鳥島 火口の位置図



図 2 硫黄鳥島 硫黄岳火口（2005 年 9 月 2 日）
弱い少量の白色噴気が認められた。



図 3 硫黄鳥島 グスク火山火口（2005 年 9 月 2 日）
弱い少量の白色噴気が認められた。